

事業実績報告書

(団体名: 太田里山の会)

事業名	こんにやく・さつまいも・シイタケ等の栽培活動
実施した場所	葛城市太田地区内
参加者・実施回数等	13名・42回
実施した内容 (詳しく記入して下さい)	昨年までは シイタケ・サツマ芋・里芋等をコンニャク芋と一緒に栽培していたが、今年度からはコンニャク芋栽培に絞り 安定して量産出来る方向にした。他の作物を栽培する時間をコンニャク芋に集中する事で栽培面積を増やしていく事が出来た。現在栽培している面積と今月中に植え付ける面積を合わせると約5反の面積に達した。次年度より順次収穫が見込まれる。
得られた効果	コンニャク芋の栽培技術も上達し 又回数を重ねる事で生芋から串コンニャクを作る迄の過程が手早く上手に失敗する事が無くなった。多量のコンニャクや串コンニャクもスムーズに作れる様になった。
今後の展望	栽培技術や作り方の技術は安定して向上してきたが、会としての加工場が無い為 早く場所を確保したい。又他の団体は女性部が有り 活発に加工活動をしているので、我々も1日も早く女性部を作り 製作・販売活動をすべく呼びかけている。
事業を実施してみた感想など	コンニャク栽培は土地の質が良ければ栽培は容易であるが、太田地区内に於いて適地は意外に少ない。幸い太田地区は冬の寒さも地中の作物が凍死する程で無いのも大変救われている。これからも太田地区内では 耕作放棄地が増加すると思われるが、出来るだけコンニャク芋を栽培していきたい。

*この様式に記載しきれない場合は、別紙にて報告資料を提出いただいてもかまいません。